

# シラバス

授 業 科 目	感染症にかかる(H18～)・病原微生物学(～H17)		
(英 文 名)	Infection and Microbial Pathogenesis・Microbial Pathogenesis		
担 当 教 員	福長将仁		
単 位 数 (期別)	△1 (前)(H18～) ・2(後)(～H17)	対 象 学 生	3P(H18～) ・3P(～H17)

## ■授業のねらい・概要■

代表的な感染症を理解するため、病原微生物の種類、性状、感染経路、予防に関する基本的知識を修得する。【C10(3)】

## ■授業(学習)の到達目標■

- 1 主な DNA ウイルスが引き起こす疾患について概説できる
- 2 主な RNA ウイルス(レトロウイルスを含む)が引き起こす疾患について概説できる
- 3 グラム陽性菌の細菌学的特徴とそれが引き起こす疾患について概説できる
- 4 グラム陰性菌の細菌学的特徴とそれが引き起こす疾患について概説できる
- 5 抗酸菌の細菌学的特徴とそれが引き起こす疾患について概説できる
- 6 らせん菌、マイコプラズマ、リケッチア、クラミジアの細菌学的特徴とそれが引き起こす疾患について概説できる
- 7 真菌の微生物学的特徴とそれが引き起こす疾患について概説できる
- 8 原虫、寄生虫が引き起こす疾患について概説できる
- 9 プリオンの特徴と感染症発症機構について概説できる

## ■回数ごとの授業内容■

- 1 DNA ウイルスと疾患
- 2 RNA ウイルス(レトロウイルスを含む)と疾患
- 3 グラム陽性菌(抗酸菌を含む)の細菌学的特徴と疾患
- 4 グラム陰性菌の細菌学的特徴と疾患
- 5 らせん菌、マイコプラズマ、リケッチア、クラミジアの細菌学的特徴と疾患
- 6 真菌の微生物学的特徴と疾患
- 7 原虫、寄生虫と疾患、プリオン感染症と発症機構
- 8 定期試験

## ■成績評価の方法・基準■

学科試験により評価する

## ■使用テキスト■

書名 微生物学—病原微生物学の基礎—、著者名 柳原保武ほか、出版社名 南江堂、ISBN・ISSN4-524-40172-5

## ■参 考 書■

戸田細菌学、吉田ほか、南山堂  
細菌学、竹田・林、朝倉書店

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	随時(月曜日～金曜日、9時～17時)
----------------------------	--------------------

# シラバス

<使用テキスト注文書>

注) すべての項目をご記入下さい。

書名	微生物学—病原微生物学の基礎—
著者名	柳原保武ほか
出版社名	南江堂
ISBN・ISSN	ISSN4-524-40172-5
予想部数	135